

佐野市景況レポート

令和2年1～3月期



佐野商工会議所
〒327-0027 佐野市大和町 2687-1
TEL 0283 (22) 5511 FAX 0283 (22) 5517
HP <http://www.sanocci.or.jp>
E-mail s-cci@sanocci.or.jp
調査協力：佐野市あそ商工会

《 概 況 》

「リーマン越え」のコロナショック

【令和2年1～3月期 実績】

全業種業況DI指数は▲34.2、前期（12月期）比▲11.6ポイントとH22年以来の最悪値になりました。利益DI指数は▲37.6（前期比▲3.3）の悪化。売上高DI指数▲32.8（前期比▲8.3）、仕入価格DI指数7.9（前期比▲11.7）、販売価格指数▲1.7（▲2.2）と、売上指数と仕入価格指数が大幅下落、販売価格指数は安定している状態です。これらから、売上DI指数の大幅悪化が業況DI指数の悪化に繋がったものと推測します。

【令和2年4～6月期 見通し】

全業種業況DI指数は▲48.9（前期比▲21.6）と、今後3ヶ月間の大幅な業況悪化を予想しています。売上高DI指数は▲50.5（前期比▲26.3）と、売上高DI指数の急落による大幅な業況悪化を予想しています。

【事業所等の景況コメント他】

景況に関するコメントには、新型コロナウイルスの感染拡大による、①部品・資材の確保難による生産・受注減少、②消費者の外出自粛・先行き不安による小売・卸・飲食等の売上減少、③各事業所の先行き不安・恐怖、などコロナ関係のコメントが多く挙げられました。

ワクチン、抗ウイルス薬の開発には1年前後の期間を要すると言われていています。今後、外出自粛・制限の恐れがあり、需要・供給の減少はより厳しくなるものと予想されます。長期戦を覚悟した資金確保、経営革新等の生残り策の実施は無駄ではないと思います。

〔佐野市内における業況天気図〕

	実 績 (令和2年1～3月期)		見通し (令和2年4～6月期)	
業 況	▲34.2		▲48.9	
売 上 高	▲32.8		▲50.5	
販 売 価 格	▲1.7		▲4.7	
仕 入 価 格	7.9		7.8	
労 働 力	▲23.1		—	—

* 天気図の説明
(数字はDI値)
・仕入価格、販売経費、在庫はDI値をマイナス評価

晴れ	薄日	曇り	小雨	雨
26以上	11～25	10～▲10	▲11～▲25	▲26以下

調査協力：OKコンサルティング 代表 岡野 清（中小企業診断士）

☆ 業況について（令和2年1～3月期実績）



全業種 DI 指数▲34.2、前期比▲11.6 ポイント低下

業種別 DI 指数（上位 5 業種）

- ①その他の製造業 9.1 ポイント、②建設業▲4.5 ポイント、③設備業▲15.0 ポイント、
- ④サービス業▲16.7 ポイント、⑤機械・金属製造業▲24.3 ポイント



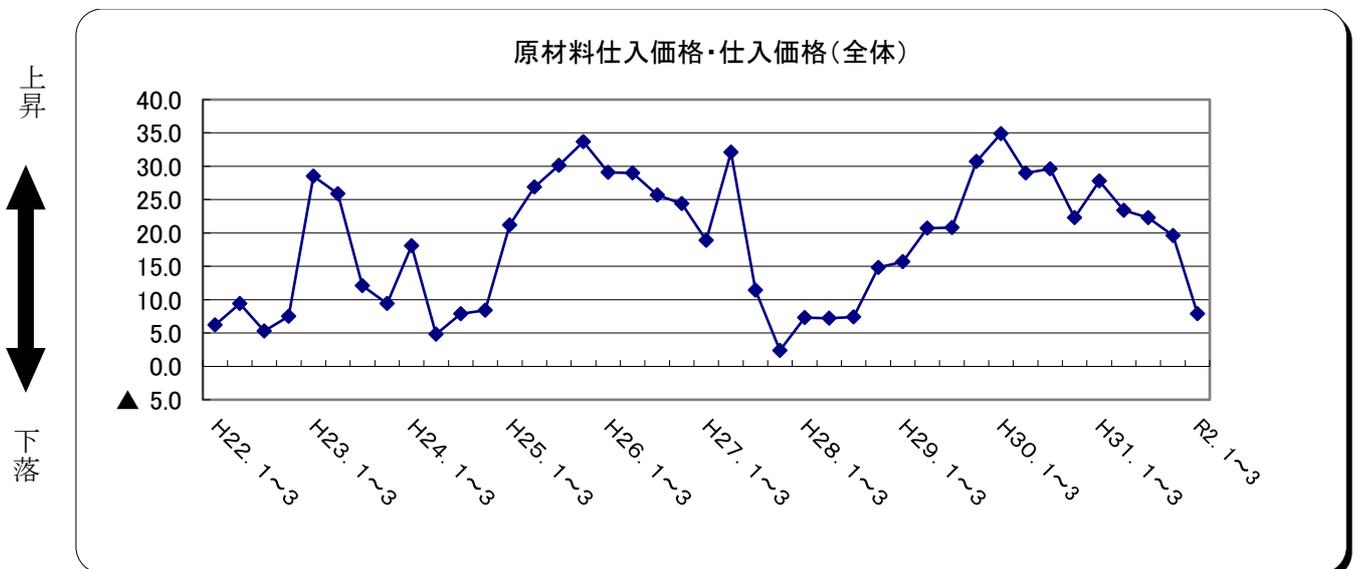
☆ 原材料仕入価格・仕入価格について（令和2年1～3月期実績）



全業種 DI 指数 7.9、前期比▲11.7 ポイント低下

業種別 DI 指数（上位 5 業種）

- ①サービス業 23.7 ポイント、②その他の小売業(大型店含む) 19.4 ポイント、③設備業 14.3 ポイント、④建設業 13.0 ポイント、⑤機械・金属製造業 11.7 ポイント



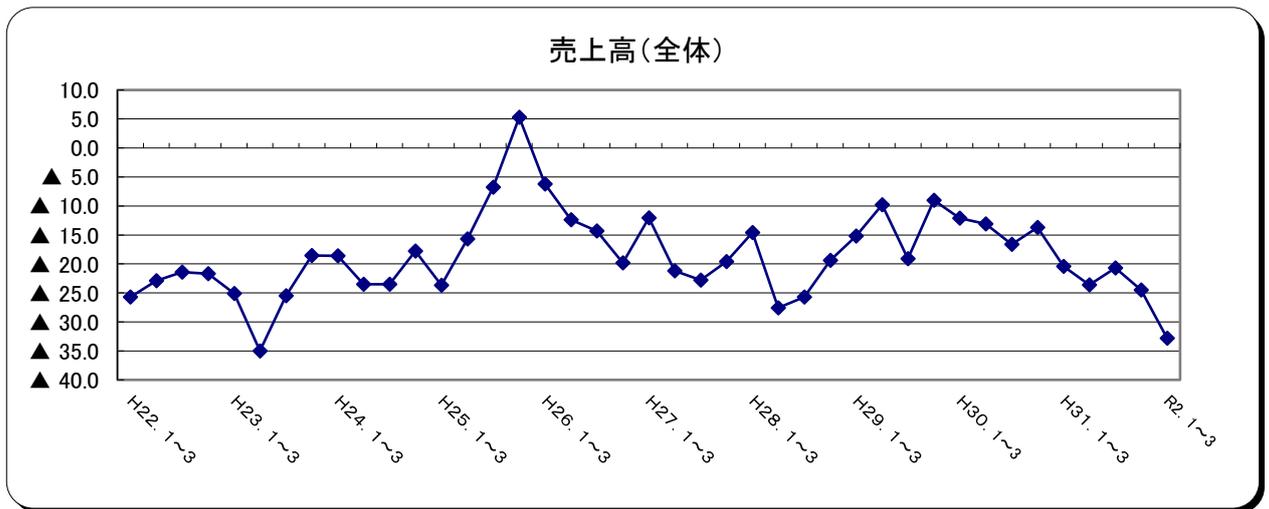
☆ 売上高について（令和2年1～3月期実績）



全業種DI指数▲32.8 前期比▲8.3ポイント低下
業種別DI指数（上位5業種）

- ①その他の製造業 18.8ポイント、②建設業 4.6ポイント、③サービス業▲13.0ポイント、④設備業▲15.0ポイント、⑤卸売業▲24.3ポイント

増加
↑
↓
減少



☆ 受注販売価格・商品販売価格について（令和2年1～3月期実績）



全業種DI指数▲1.7、前期比▲2.2ポイント低下
業種別DI指数（上位5業種）

- ①サービス業 15.0ポイント、②食品製造業 13.0ポイント、③設備業、その他の製造業、小売業(飲・食料品)、飲食店 0.0ポイント、④化学・プラスチック製品製造業、▲4.0ポイント、⑤建設業▲4.3ポイント

上昇
↑
↓
下落



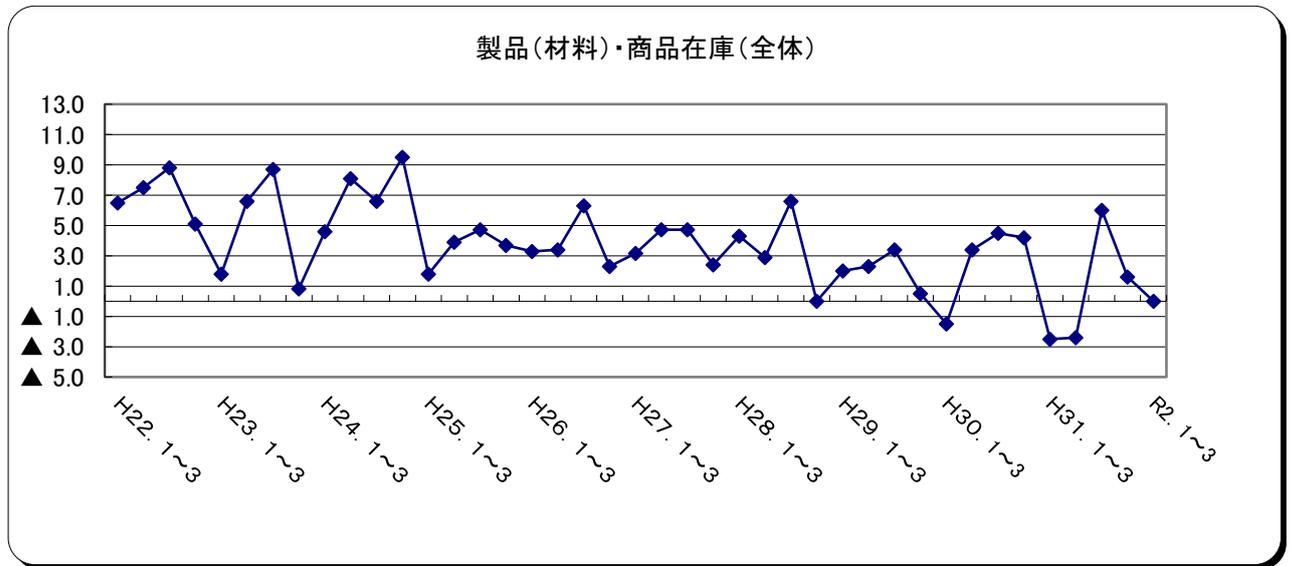
☆ 製品（材料）在庫・商品在庫について（令和2年1～3月期実績）



全業種 DI 指数 0.0、前期比▲1.6 ポイント低下
業種別 DI 指数（上位 5 業種）

- ①機械・金属製造業 19.5 ポイント、②化学・プラスチック製品製造業 8.8 ポイント、
- ③設備業、繊維品製造業、卸売業、小売業（飲・食料品）、飲食店 0.0 ポイント、④その
他の小売業（大型店含む）▲4.5 ポイント、⑤食品製造業▲6.4 ポイント

過大
↑
↓
不足



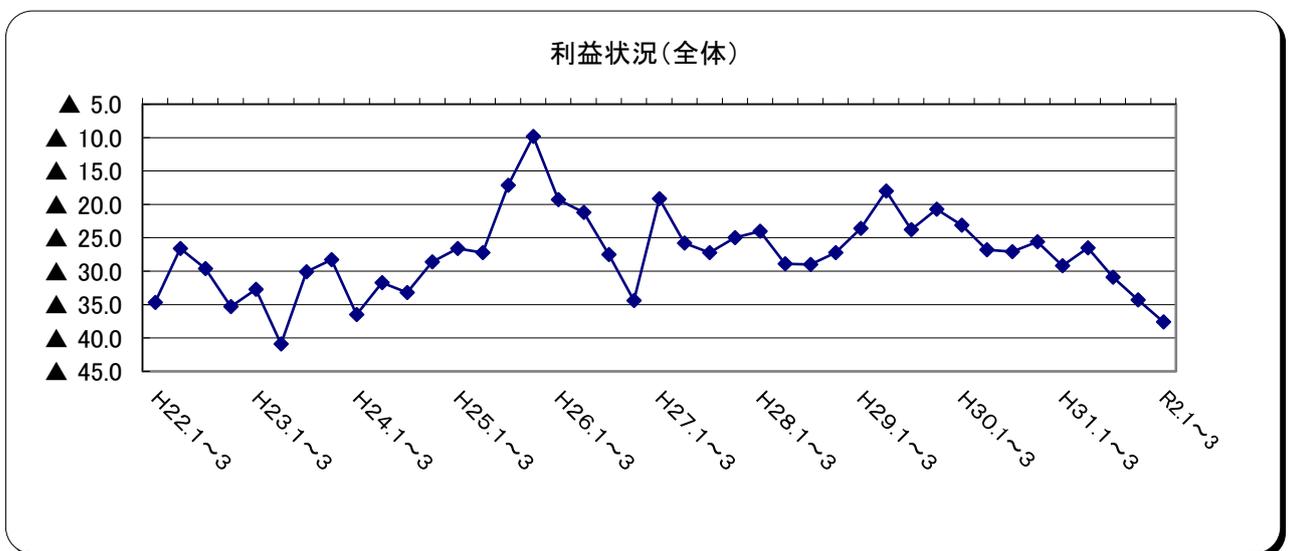
☆ 利益状況について（令和2年1～3月期実績）



全業種 DI 指数▲37.6、前期比▲3.3 ポイント低下
業種別 DI 指数（上位 5 業種）

- ①飲食店 87.1 ポイント、②建設業、その他の製造業 0.0 ポイント、③卸売業▲15.8 ポ
イント、④設備業▲23.1 ポイント、⑤サービス業▲25.7 ポイント

増加
↑
↓
減少



☆ 資金繰りについて（令和2年1～3月期実績）



全業種 DI 指数▲21.4、前期比▲0.3 ポイント低下

業種別 DI 指数（上位 5 業種）

- ①卸売業 15.0 ポイント、②その他の製造業 8.6 ポイント、③建設業▲4.5 ポイント、
- ④小売業(飲・食料品)▲8.1 ポイント、⑤化学・プラスチック製造業▲17.1 ポイント

楽
↑
↓
苦しい



☆ 労働力について（令和2元年1～3月期実績）

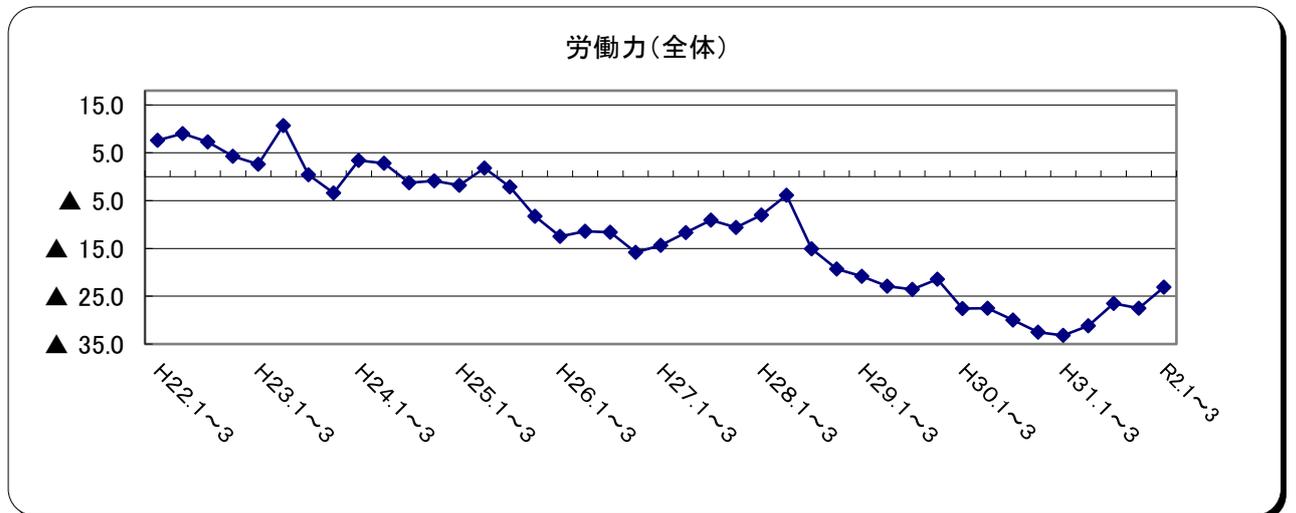


全業種 DI 指数▲23.1、前期比 4.4 ポイント上昇

業種別 DI 指数（上位 5 業種）

- ①繊維品製造業▲11.5 ポイント、②機械・金属製造業▲11.7 ポイント、③サービス業▲15.4 ポイント、④卸売業、小売業(飲・食料品)▲15.8 ポイント、⑤飲食店▲16.2 ポイント

過剰
↑
↓
不足



☆ 設備稼働率について (令和2年1~3月期実績)
(建設・設備・製造業関係)

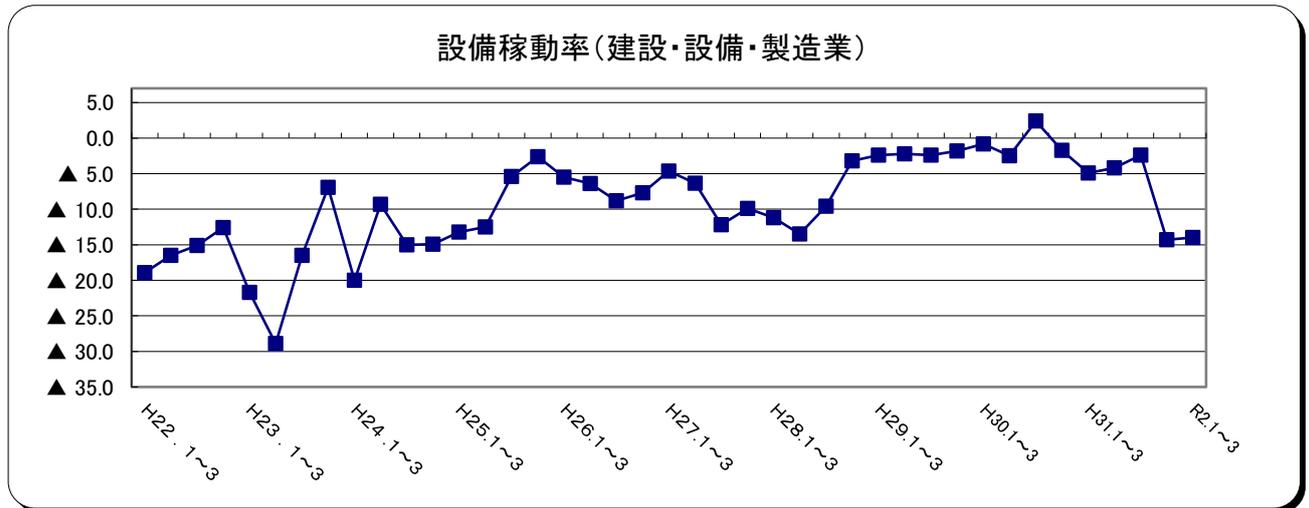


全業種 DI 指数▲14.0、前期比 0.3 ポイント上昇

業種別 DI 指数 (上位 5 業種)

- ①設備業 0.0 ポイント、②建設業▲8.6 ポイント、③食品製造業▲20.9 ポイント、④繊維品製造業▲29.4 ポイント、⑤機械・金属製造業▲37.0 ポイント

高い
↑
低い



☆ 販売経費について (令和2年1~3月期実績)
(商業・サービス業関係)

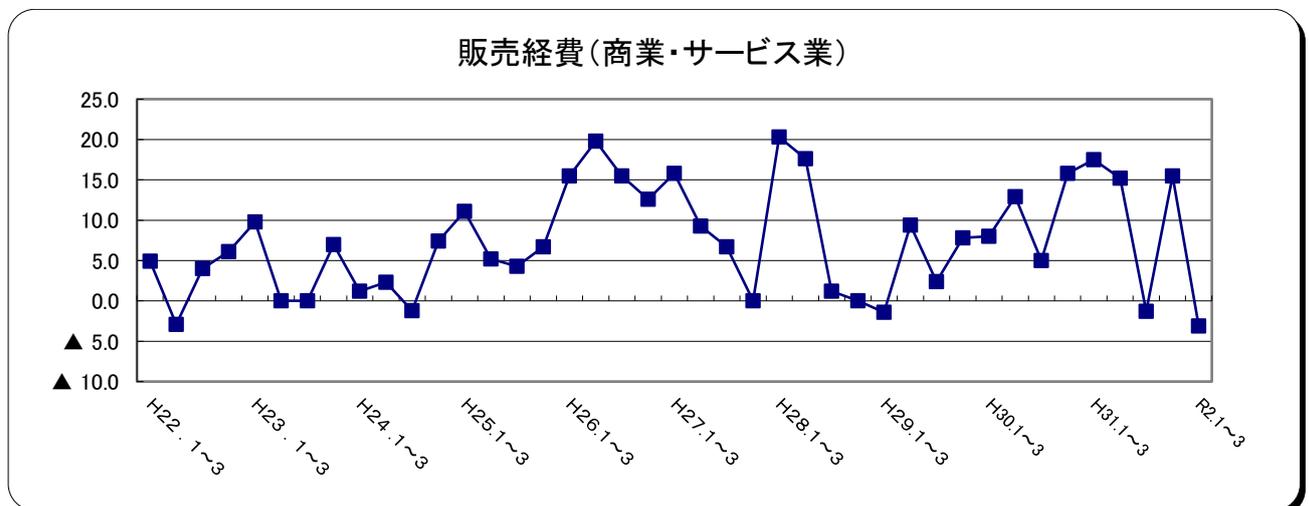


全業種 DI 指数▲3.1、前期▲18.6 ポイント低下

業種別 DI 指数 (上位 5 業種)

- ①小売業(飲・食料品)15.8 ポイント、②卸売業 15.0 ポイント、③サービス業 3.9 ポイント、④飲食店 0.0 ポイント、⑤その他の小売業 (大型店含む) ▲40.0 ポイント

増加
↑
減少



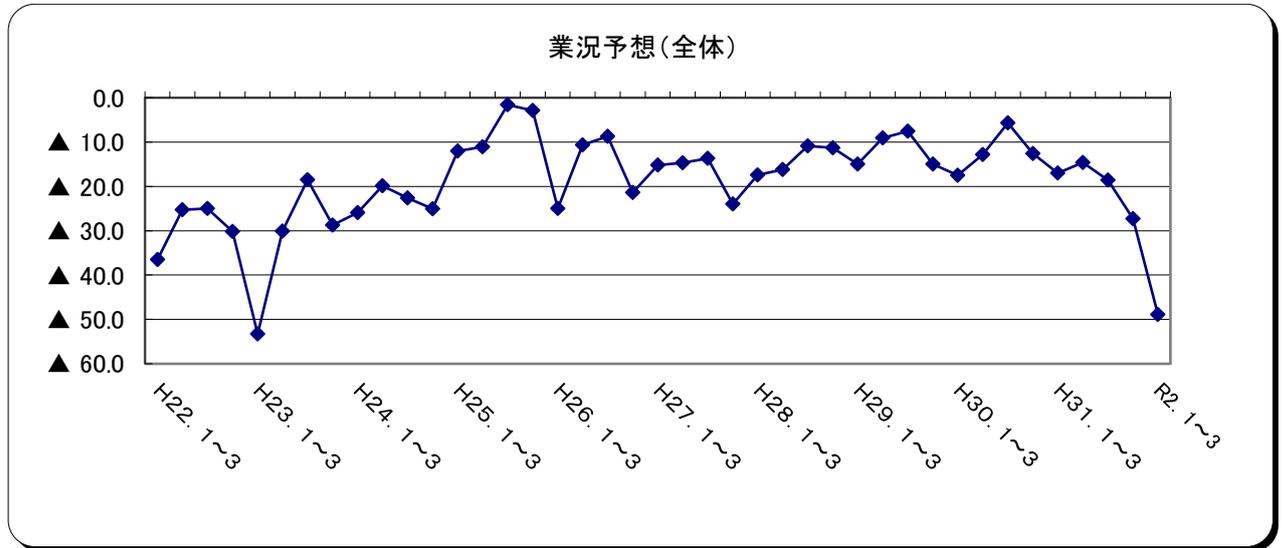
☆ 今後3ヶ月先（令和2年4～6月期の見通し）の業況について



全業種DI指数▲48.9、前期比▲21.6ポイント低下
業種別DI指数（上位5業種）

- ①建設業0.0ポイント、②その他の製造業▲29.0ポイント、③卸売業▲33.3ポイント、
- ④サービス業▲39.1ポイント、⑤食品製造業▲45.0ポイント

良い
↑
悪い



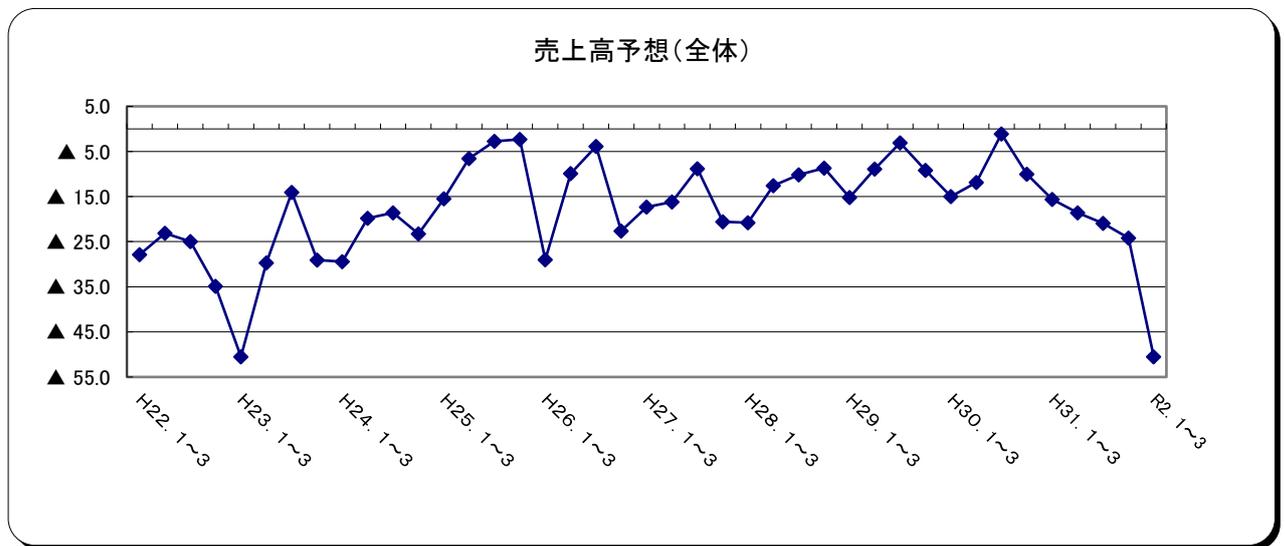
☆ 今後3ヶ月先（令和2年4～6月期の見通し）の売上高について



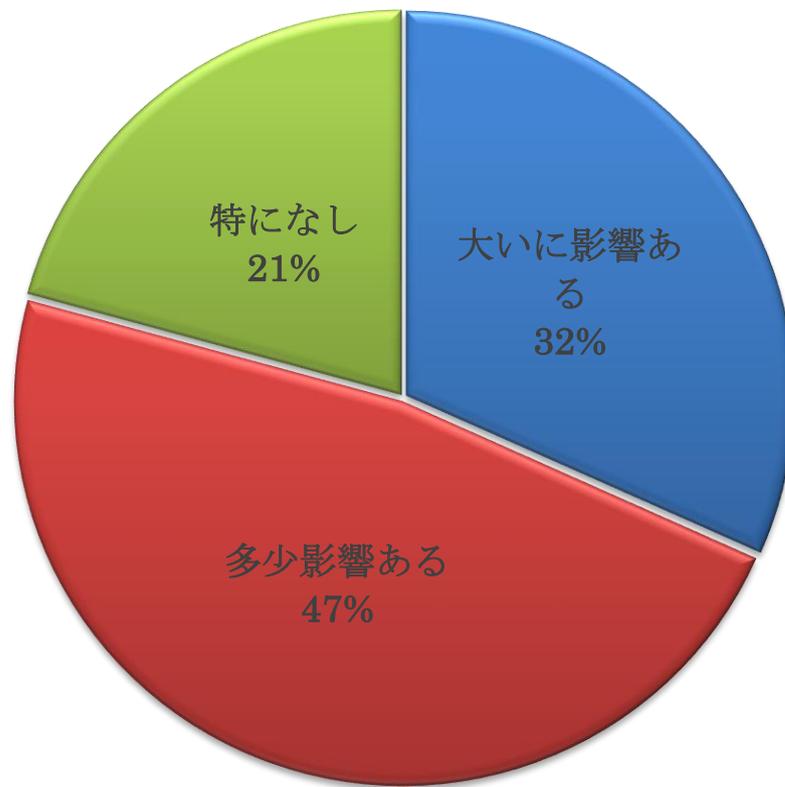
全業種DI指数▲50.5、前期比▲26.3ポイント低下
業種別DI指数（上位5業種）

- ①建設業0.0ポイント、②設備業▲38.5ポイント、③卸売業▲40.5ポイント、④サービス業▲44.1ポイント、⑤その他の製造業▲48.4ポイント

良い
↑
悪い



☆ 新型コロナウイルスの影響について



☆ 市内各事業所からの景況に関するコメント ☆

※景況調査にご協力いただきました事業所のうち、「景気に対するコメント欄」にご記入いただいた内容を、そのまま掲載しております。

建設業

- ・コロナウイルスの影響により、エアコン エコ給湯 ユニットバス等の資材が入ってこないため現場が止まる可能性がある。
- ・林業部門において現段階では、下落みではありますが今後設備を投資すれば上昇していくのではないかと思います。(当社)大口のバイオマス関連との事業も進みつつあるので資材の投資に積極的に取組みたいです。
- ・お客様の不安感が強く、購買意欲が低い為なかなか契約が決まりません。
- ・現在コロナウイルスの影響で事業所が良い企業ばかりではないと思います。早く終息して子供たちが安全に楽しく暮らせるようになることが一番です。なお水害も一刻も早い修復が出来る事を望みます。

設備工事業

- ・次々と起こる災害で先行きが不安です。
- ・コロナ騒動はいつ終息するのだろうか？日本だけでなく世界経済が不安定・・・。

繊維品製造業

- ・日に日にコロナの影響が大きくなるのを肌で感じます。早く終息して通常通りいきたいものです。
- ・新型コロナウイルスの落ち着く時期が遅れた場合は、各事業部の見直しや修正が必要となります。
- ・新型コロナウイルスの影響で原材料を中国に依存しているものもある。今は影響はほとんどないが将来のことはわからない。
- ・今はがまんして耐えるしかないとおもいます。
- ・これから多少新型コロナウイルスの影響が出てくるのが心配です。

食品製造業

- ・コロナウイルスの影響により、家庭用食品については需要が高まっており、増産にて対応しております。
- ・一年を通して一番の繁忙期にコロナウイルスの件で、全てが最悪な方向へと向いてしまいました。先が見えず明るい兆しありません。観光客や人が集まる所に人が集まって来ないと商売になりません。資金ショートにする倒産、廃業店が出て来てもおかしくありません。
- ・コロナウイルスの動きにより今後不安です。
- ・現段階では比較的影響は少ないが今後どこまで広がるか長引くか全く見えず、弊社にとってもこのままでは済まないだろうという恐怖感が募ります。

機械・金属製品製造業

- ・見通しが見えない。(コロナ)
- ・建築物件はオリンピック終了までは端境期という事で低調だったが、この新型コロナがさらに拍車をかけ悪くなっている。
- ・新型コロナウイルスは世の中の動きを止めたと思う。学校休校子供たちは毎日大変である。世界中に広がりいつになったら終息するのか？安心して暮らせる日はいつになるのだろうか？
- ・海外からの輸入状況の影響が懸念される。
- ・新型コロナの収束が見えないため、先行き不安であります。

- ・コロナウイルスの終息時期が延びた場合、大きく業績に影響すると思われます。
- ・営業活動が新型コロナウイルスの関係で現在全く出来ない状態が続いている。今後は仕事量に多大な影響が懸念されます。
- ・コロナの先行不透明の不安感、騒ぎ過ぎと思いますが・・・。
- ・コロナウイルスにより営業活動、打合せ、セミナー、会食等すべてキャンセルになり、受注に影響が出ている。

化学・プラスチック製品製造業

- ・有給休暇5日の実施、社会保険加入義務、人件費の上昇等により利益確保がかなり厳しい状況。客先製品単価の値上げはかなり厳しい。
- ・期末かけ込み工事が多く対応難、働き方改革より長期仕事確保優先、災害続きで申請書類多く進行悪い。
- ・見通し？
- ・生産の注文がない、物が動いていない。
- ・自動車の大手メーカーが中国よりの部品輸入が滞っているので、その下部のメーカーも生産台数が減少する恐れあり。
- ・今後新型コロナウイルスの影響が可能性あり。
- ・2019～2020 売上(得意先、先行生産が在庫になっているらしく)去年から注文がほぼありません。
- ・来期新卒採用計画見直しなどが具体化して来ている。厳しい景況と言わざるを得ない。

その他製造業

- ・2月迄の業況は良かったと思うが、今後は新型コロナウイルスの影響が出ると思う。原油が値下がりして材料価格は下がっているが新型ウイルスの影響がどこに出るか不透明で不安だ。
- ・先が見えない。
- ・台風被害に続き新型肺炎の影響が出てきてます。早く終息して景気が良くなる事を願います。

卸売業

- ・1月、2月は売上増。3月に入って売上減になっている。
- ・何が起こるか分かりません。
- ・新型コロナウイルスの影響で動きが通常と異なるため心配です。
- ・現行のコロナ対策≒経済活動停止。このような状況から早く抜け出したい。
- ・ティッシュペーパー、トイレットペーパーのデマの情報で商品が異常に流通し景気は良くなったが、一時的で反動の不景気を心配している。
- ・台風で弱り目に、コロナでたたり目。まず影響大きそうなサービス業からじわじわと広がっていきそう。
- ・新型コロナウイルスの影響で新規受注の停止や、納期遅延のメーカーがでてきており先行き不透明。
- ・昨年末より建築関係は良くありません。

小売業（飲・食料品）

- ・新型コロナウイルスによって、イベントが数回中止になりました。団体観光バスが来ない。売上減少の要因になっている。
- ・学校関係が1ヶ月前倒しで無くなったため、売上げ減少。その分店の販売が良くなると思いましたが人が出て来ないのか売上げが伸びません。
- ・ウイルスの影響の期間がどうか心配です。
- ・消費税増税のあと客数減少、その上この新型肺炎の影響が心配である。
- ・いつまでたっても景気が良くなりません。

その他の小売業（大型店含む）

- ・保育園、学校へのマスク、消毒液、非接触型体温計(サーモフォーカス)のメーカー納期

未定でチャンスのをがす！

- ・人通りがない。(コロナの影響で学生の姿がない。)
- ・2月中旬頃から客足減少、そこから 激変となる。早くコロナウイルスが終息すること願う。
- ・新型コロナウイルスの影響は客数、仕入、社会情勢全てにおいて影響しています。市内で感染者が出るとさらに影響あるのでは？(太田、小山のお客様多くみます。)
- ・若い人の出入りの少なさを感じます。
- ・新型コロナウイルス発生にてマスク、消毒薬等不足、患者の通入院もやや減少傾向、売上減少予想、早期縮小を期待！！
- ・コロナウイルスの関係かどうかわからないが売上減。
- ・仕入価格、販売価格が上がったり下がったりしていて販売に影響している。

飲食店

- ・1月、2月例年通り、3月にはコロナウイルスにより売上減少、宴会オールキャンセル、一日も早く回復することを願っています。
- ・昨年の台風19号、本年のコロナウイルス最悪の状態です！！(特に学校の休校)
- ・19号、消費税、新型コロナウイルス、等々で先行が心配。
- ・コロナウイルス次第。
- ・コロナの影響で来店数がのびない。お店を工事しているがトイレがとどかない。
- ・消費税10%による落込みにコロナウイルスがさらなる減少を招いています。

サービス業

- ・不動産業としては、台風19号やコロナによる間接的な影響よりも仕入の可否が営業成績に直結していると感じますが、何が起きるか分からない状況に気を引締めていこうと思います。
- ・当社の状況ですと昨年の消費税7対コロナ3で消費税10%の方が影響があります。
- ・東京の仕事が多いが栃木県内の仕事も増えて来ている。
- ・コロナウイルスが気になるころですが、当店の場合この時期は卒業や新しい生活への準備として髪を切るというタイミングにあたるので、ご来店いただいているので現時点での影響はそれほどありません。
- ・コロナの影響が想定した以外のところから出てきそうで恐いです。
- ・先が読めず、動きがとり難い状況です。
- ・9年前の大震災の時より悪くなると思われます。
- ・消費税引き上げ、水害、コロナと続き負の連鎖。
- ・新型コロナウイルスの影響は今なくても、これから影響が出て来ると思われます。

佐野市景況調査 要項

- 1 調査時期 令和2年1月～3月
- 2 調査業種 佐野市内に本支店を有する建設業・製造業・商業・サービス業・飲食店など290社（内訳：佐野商工会議所地区（旧佐野市）200社、佐野市あそ商工会地区（旧田沼町・旧葛生町）90社）を対象として実施し、199社（回答率68.6%）から回答がありましたものを取りまとめたものです。

(1) 建設業

① 建設業	25社
② 設備工事業	21社

(2) 製造業

① 繊維品製造業	22社
② 食品製造業	18社
③ 機械・金属製品製造業	40社
④ 化学・プラスチック製品製造業	36社
⑤ その他の製造業	22社

(3) 商業・サービス業

① 卸売業	15社
② 小売業（飲・食料品）	23社
③ その他の小売業（大型店含む）	27社
④ 飲食店	19社
⑤ サービス業	22社

3 分析方法[景況動向指数（DI）による]

景況指数は、好況・不況の差を指数にしたものであり、基準指数が「0」で上限限度は、+100・-100となり、プラスは景況の好転、マイナスは景況の悪化をあらわしている。

DI方式は、
$$\frac{3x - 3z}{3x + 4y + 3z} \times 100$$
により算出

x：「良い」「増加」「騰貴」「過多」等の回答企業数

y：「普通」「ほぼ同様」「適正」の回答企業数

z：「悪い」「減少」「下落」「不足」等の回答企業数

- 4 主 管 佐野商工会議所
- 5 調査協力 佐野市あそ商工会
- 6 お問合先 佐野商工会議所経営支援課 TEL（代表）0283-22-5511



佐野商工会議所